

高等学校 令和8年度（2学年用）

教科 理科 科目 生物基礎

教科：教科 理科 科目：生物基礎

単位数：2 単位

対象学年組：第2学年 A組～E組

教科担当者：

使用教科書：（高等学校 新生物基礎（第一学習社））

教科 教科 理科 の目標：

【知識及び技能】基本的な概念や原理・法則の理解。科学的探究に必要な技能の習得。

【思考力、判断力、表現力等】自然事象を論理的に考察する力。適切な表現にて自然事象を簡潔に表現する力。

【学びに向かう力、人間性等】自然の事物・現象に主体的に関わり、科学的に探究しようとする態度。

科目 生物基礎 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
生物や生物現象についての理解を深め、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する技能を身に付けている。	自然の事物・現象の中に問題を見だし、見通しをもって観察、実験などを行い、科学的に探究する力を身に付けている。	自然の事物・現象に主体的に関わり、科学的に探究しようとする態度を身に付けている。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学期	第1章 第1節 生物の共通性 第2節 生物とエネルギー	<ul style="list-style-type: none"> 生物にみられる共通性 生物の共通性の由来 細胞構造の共通性 エネルギーと代謝 代謝とATP 代謝と酵素 	授業態度, 発問評価, 定期考査, 実験レポート	○	○	○	11
	定期考査			○	○		1
	第2章 遺伝子とその働き 第1節 遺伝情報とDNA 第2節 遺伝情報とタンパク質	<ul style="list-style-type: none"> DNAの構造 DNAの複製 DNAの分配 タンパク質の構造と働き 遺伝子の発現とタンパク質の合成 細胞と遺伝子の働き 	授業態度, 発問評価, 定期考査, 実験レポート	○	○	○	11
	定期考査			○	○		1
2 学期	第3章 ヒトのからだの調節 第1節 からだの調節と情報の伝達	<ul style="list-style-type: none"> 恒常性と情報の伝達 神経系 自律神経系の働き 血糖濃度の調節 	授業態度, 発問評価, 定期考査, 実験レポート	○	○	○	9
	定期考査			○	○		1
	第3章 ヒトのからだの調節 第2節 免疫	<ul style="list-style-type: none"> 自然免疫 獲得免疫のしくみ 免疫と疾病 さまざまな植生 植物と環境 植生の破壊と遷移 	授業態度, 発問評価, 定期考査, 実験レポート	○	○	○	10
	定期考査			○	○		1
3 学期	第4節 生物の多様性と生態系 第1節 植生と遷移 第2節 生態系とその保全	<ul style="list-style-type: none"> 遷移とバイオーム 日本のバイオームと気候 生態系 生物どうし 生態系のバランスと攪乱 人間活動による生物の持ち込み 生息地の破壊・分断化 生態系の保全とその意義 	授業態度, 発問評価, 定期考査, 実験レポート	○	○	○	19
	定期考査			○	○		1 合計 65